

袁總統の手蹟
京報在留當時家族の病狀を醫師に訴ふる書

宋夫人昨在出洋今日停止高市
昨在出洋今日停止高市
昨在出洋今日停止高市

鹿猪、百二十六頭

雲ヶ畑御嶽終る王獵官引揚
去月十六日より二週間の狩猟を終る。王獵官引揚。鹿猪百二十六頭。雲ヶ畑御嶽終る王獵官引揚。去月十六日より二週間の狩猟を終る。王獵官引揚。鹿猪百二十六頭。

秘密書類を遺棄す

久留米市郊外の道路上に発見
久留米市郊外の道路上に発見。秘密書類を遺棄す。久留米市郊外の道路上に発見。秘密書類を遺棄す。

爆弾事件犯人潜伏

大隈首相に對する爆弾
大隈首相に對する爆弾。爆弾事件犯人潜伏。大隈首相に對する爆弾。

海底の砲弾六十萬箇

伊勢海軍演習射撃場廢止
伊勢海軍演習射撃場廢止。海底の砲弾六十萬箇。伊勢海軍演習射撃場廢止。

邦人馬賊に捕はる

支那討伐軍に奪還さる
支那討伐軍に奪還さる。邦人馬賊に捕はる。支那討伐軍に奪還さる。

今日此頃、労働者の群

暖かいので今年冬籠りが楽に出来る
暖かいので今年冬籠りが楽に出来る。今日此頃、労働者の群。暖かいので今年冬籠りが楽に出来る。

安東縣驛頭のお名残

強御握手三將軍交々語
強御握手三將軍交々語。安東縣驛頭のお名残。強御握手三將軍交々語。

燃して居たのは無理なため

燃して居たのは無理なため。燃して居たのは無理なため。燃して居たのは無理なため。

強賊横行

南支那の不穩
南支那の不穩。強賊横行。南支那の不穩。

太陽

二月號 要目
一九二九年の世界經濟概観
政治界の表裏
大正革新の危機
生理學上の戦争狂
龍の起源と發達
野獸の如く(小説) 小川未明

生活

家族制度の現狀
朝飯
發行日變更廣告
本誌發行の雜誌「新天地」は二月より地方紹介の爲め大飛躍を試み毎週十頁に亘る地方版を添付する事となり其結果従来一日發行の此段愛讀者各位へ謹言仕候
二月一日
京城花園町
新天地社

ポカリスエット

糖沙水
大子製
小五製
店商助治木三
番四〇〇三西話電

富安

京都支店
電話一〇三九番
電話一〇三九番

美作の憤怒

貴下の脳神經衰弱を治療す

不眠症を治せんには

皮膚病
院

△死體から骨を取る
迅速では戦罪

に最も必要なグリセリン膏を製作す

此の死體から科學上の或る方法でド

シ、グリセリンを採取して居るさ
うだ。

龍骨は水牛の骨
京都淨土宗本山

ふは弘化二年諸般小豆島の土中から

發掘したものだが化石學を研究せる

東北大學の松本博士は右龍骨を研究の結果太古我國に棲息したビゾン

に属する水牛の後頭部で今から五十

萬年乃至二百五十萬年以前のもの
と鑑定したさうだ

二月三日九星

癸十二月三十日亥午
本命四緒需取大安

● 五ヶ年 合 計 三三三億 二六〇〇〇万 千 圓
● 横道に達れる事有 新井見合北方は吉
● 五ヶ年 合 計 一四七億 二六〇〇〇万 千 圓
● 五ヶ年 合 計 一四七億 二六〇〇〇万 千 圓

一 寸閉じする事有日新に手控て獲ては
是を保て置きた禁めす△六白 平調ひらてうの目物めぶつの

推して爲すは吉 領事手控舊事端を植ゐるは吉

●**八白** ●**不得賤の事有目注意新事手帳**

合衆球球 婚60院物業等 萬吉▲一白 意か
 合衆球球 婚60院物業等 萬吉▲一白 意か

る口就活旅行入學名弘米職田 漁絲和水利鹽田
業等皆青▲二黒 憤發して損となる事有目 新嘉

手控萬事士工は妨なし▲三題 同情渠り物の

外る

南行

湖
江
里景田
營村和
八八八
六元
一
三
二
五
八
元

THE UNIVERSITY OF CHICAGO PRESS



頭、の連、人、は、れ、は、即、ち、醫、藥、上、の、服、
神、經、衰、弱、ヒ、ス、テ、リ、患、者、で、あ、る、に、外、
の、全、部、に、行、渡、り、て、あ、る、と、云、つ、て、も、
位、の、世、界、的、の、病、氣、で、あ、つ、て、俗、に、
文、明、病、又、は、ア、メ、リ、カ、病、と、云、ふ、位、で、
世、の、社、會、生、活、競、争、が、烈、し、く、な、る、に、つ、
て、益、人、類、の、間、に、漸、増、し、て、行、く、病、
氣、の、た、め、に、神、經、を、過、度、に、使、用、す、る、結、
果、を、神、經、作、用、の、衰、弱、を、來、す、と、あ、る、
が、地、病、氣、の、最、も、恐、る、べき、點、は、他、の、
病、氣、の、や、う、に、目、立、つ、た、症、狀、を、呈、さ、な、
い、で、患、者、が、無、自、覺、に、平、氣、の、中、に、
病、氣、を、重、く、し、て、行、ふ、事、が、あ、る、。夜、床、
に、這、入、つ、て、も、種、々、な、妄、想、に、の、み、追、は、
れ、勝、て、な、か、く、眼、り、得、ず、覺、か、に、喉、
つ、た、か、と、思、へ、ば、不、快、な、夢、夢、に、襲、は、れ、
覺、め、ら、れ、全、身、に、冷、た、い、下、を、か、い、て、あ、
る、一、な、ご、の、事、を、一、近、頃、は、夜、眼、が、牙、
を、齧、る、"な、ご、"不、氣、で、あ、る、は、危、
險、此、上、な、い、事、で、あ、る、。速、か、に、治、療、
法、を、講、ず、る、必、要、が、あ、る、。理、想、的、の、健、體、
シ、ー、ベ、ン、の、發、見、者、常、持、醫、學、士、の、治、
療、書、は、ガ、キ、一、枚、で、得、る、事、が、出、來、る、
と、あ、る、。

▲飽食性を治せんには
「夜、眠、れ、ず」又、は、頭、痛、持、つ、人、に、向、つ、て、
試、み、に、「あ、な、た、は、仕、事、に、熱、心、に、な、れ、
ま、す、か、」と、問、う、て、み、た、ら、必、ず、と、其、
人、は、「い、や、何、も、近、頃、は、根、が、弱、く、な、
つ、て、仕、事、に、身、が、入、ら、な、い、で、困、り、ま、
す、」と、答、ふ、る、で、あ、ら、う、。ま、こ、こ、此、種、
癡、癡、に、か、か、る、消、耗、人、を、仕、事、に、飽、つ、
た、け、が、散、漫、に、な、り、て、さ、つ、ぱ、り、意、料、
を、求、め、る、。

●記憶力減退を治せん
世、の、社、會、生、活、競、争、が、烈、し、く、な、る、に、つ、
て、益、人、類、の、間、に、漸、増、し、て、行、く、病、
氣、の、た、め、に、神、經、を、過、度、に、使、用、す、る、結、
果、を、神、經、作、用、の、衰、弱、を、來、す、と、あ、る、
が、地、病、氣、の、最、も、恐、る、べき、點、は、他、の、
病、氣、の、や、う、に、目、立、つ、た、症、狀、を、呈、さ、な、
い、で、患、者、が、無、自、覺、に、平、氣、の、中、に、
病、氣、を、重、く、し、て、行、ふ、事、が、あ、る、。夜、床、
に、這、入、つ、て、も、種、々、な、妄、想、に、の、み、追、は、
れ、勝、て、な、か、く、眼、り、得、ず、覺、か、に、喉、
つ、た、か、と、思、へ、ば、不、快、な、夢、夢、に、襲、は、れ、
覺、め、ら、れ、全、身、に、冷、た、い、下、を、か、い、て、あ、
る、一、な、ご、の、事、を、一、近、頃、は、夜、眼、が、牙、
を、齧、る、"な、ご、"不、氣、で、あ、る、は、危、
險、此、上、な、い、事、で、あ、る、。速、か、に、治、療、
法、を、講、ず、る、必、要、が、あ、る、。理、想、的、の、健、體、
シ、ー、ベ、ン、の、發、見、者、常、持、醫、學、士、の、治、
療、書、は、ガ、キ、一、枚、で、得、る、事、が、出、來、る、
と、あ、る、。

▲決斷力衰耗を治せん
「記憶力は純然と決斷力は衰へる」と云ふ
ふ神經衰弱患者は、往々にして此ハ
ガキ一枚の勞をさへ惜む者があるが
之れ既にこの此病氣の致せる事であ
つて悲しむべき事である。常持醫學
士の治療書が如何に確實簡易であり
又レーベンが如何に優秀な健體師であ
るかは、岡田博士を始め幾多醫藥博
士醫大が次の如く證明或は推奨せ
るによつてよく解し得られよう。

即ち第一に其藥物が植物性であつて
米麥を食する日本人に適し、第二に
腦の要素たるリンサンを多量に含み
第三に其製法が最新式で完全であ
る事ハ決斷せよ。而して速に申込め
る事ハ決斷せよ。東京京橋町二十二
番號中南定太郎宛一只一枚の治療
書は、無代で呈送するものである。

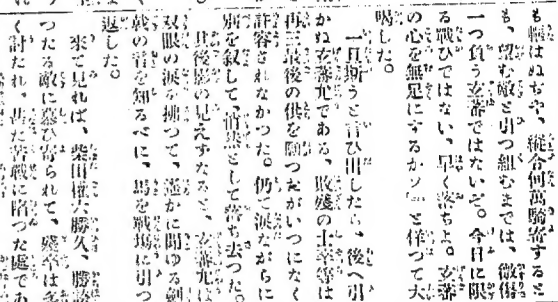
[illegible]

家庭に於ける好讀物

[illegible]

須藤南翠作
筒井年峰畫

怨愛衆を倒けども、今勝た如何ん
 とも**勝す**べければ、**流石**な氣金石
 を破るべき、**佐久間玄蕃**敗降も、
 己むなく路を引く回して、特々漏ら
 された**吹矢**の士卒の、**参**な**伍**な
 ち集ふ所に至つた。
 固より期したる死戦ではあるが、
 敗降の味方を見れば、**鬼**と稱はれた
 多勢だが、**肉眼**にも、只だ**熱派**のきめ
 らば行け。はや落ちよ」と、涙な
 りに申し渡した。
 敗降の士卒は、**等々**大地に平伏
 て、
 「**恩愛**の御誼を蒙り、**我等**申し上
 べき辭までもござりませぬ。素
 り**懇願**を出づる御り、**君國**の爲め
 命を捧げたる者何しに**命**を惜み申さ
 餘りに**慚**しく**慚**に迫られ、**離れ**離れ

[illegible]

見！銃獵の手引——多獵を希望せん人——
 開業廣告
 元仁川病院院長 龍山元町二丁目六十五番地
 （龍山ホテル前）
 内科専門 醫學士 齋 勇
 京城、仁川、水原 往診ノ需ニ應ズ
 電話二五八番
 ●特價發賣申込の好時●
 青坡吉村君潔著
 銃獵之趣味


中 年 は る 誤 を 擇 撰 の 油 醬
 ハ キ 品 絶 の 一 唯 東 關 へ 給 み 試
 萬 六 額 年 り た 冠 に 國 全 高 造 釀
 に 力 買 購 の 大 最 は 高 造 釀 の 大 最
 越 優 質 品 は 力 買 購 の 大 最

[illegible][illegible][illegible]

銃獵の仕掛なる事は何人も知る處なり。も徒らに心醉して遂に生命を
つ者多し。是れ愚なる事に獵家の不計慮より来る處なり。是れ其の銃器を惡
しむるが故なり。本書は銃器の如何なるかを説き、
若し多年の経験より銃獵の趣味と修養を併
せて詳し獵犬の使用と善
惡を説く朝鮮の好獵地へた
る處始めてハボクシタたりんとする
人は尤より獵家必説の好者なり。定
價四十錢特價三十錢(郵便費)
發行所 京城大正町一丁目
漢城新報社三〇〇番

眼科内科 京城廣金町三丁目赤門街電話二四四三番

京城日報社



損の
油醫
石千
りけ
證實

米國ヒソヂヤ會社製
 獸類捕獲器
 壹圓 壹圓五十
 狐、狸、又ク、
 衣器
 店 京城本町三丁目電話九七
 イングレツシヤ南

[illegible][illegible][illegible]

仁川濱町

日本郵船

東京代理

高砂丸	二月十四日	正午出帆
大連丸	二月十八日	正午出帆
坂崎丸	二月二十四日	正午出帆
仁川丸	三月二日	正午出帆

大阪商船出帆

[illegible]

我々日本人は、その「新」の精神を、
 洗ひて衣の袖の襟、青朱絳の文、つづ
 土居まつ
 澤並の袖に懸る玉腰の一つら見れば、
 富崎 飛光

新刊紹介

●日本警察新聞(三三六) 定価金五錢果菜
 市警新聞第二の(一九二六年警察新聞誌)
 ●青兎通信(四二) 定価金十錢果菜小石
 外北四六頁毎週通信
 ●警務所月報(六) 定価金廿錢大坂市數島
 大寺町四六頁毎週通信
 ●四都府道警務會新聞
 ●婦人週報(二) 定価金五錢東京市市
 區市ヶ谷田町二の一婦人週報社
 ●流行世界(三三) 一風俗から文藝から食
 生活に至る迄の新しい情報(三) 定
 金十錢東京市銀座三木町五十三號世界社
 ●市町村報誌(二六六) 東京市世界社

大塚釀造所吟製


攝津灘

寶城本町二丁目

發賣元

前田酒店

電話 一三七番
振替口座四二五



下總國野田
茂木七郎右衛門
特約
明治町一丁目
牧野
電話二五三

[illegible][illegible]

寫眞 寫眞山脈攝影
寫眞銅版、亞鉛凸版
編輯部
京城日報社 寫眞製版部

生殖器

生殖器の外形が人並でない。發育不完全で包莖さか陰萎早漏遺精夢勃
不全交接し他動脈に血液を誘導する時は一箇毎に効力が現はれる特許真空療
器を使用して快癒した。經衰弱などの人は自宅で回復し効力が増進され理想外
淫は驚くべき速く未知名國博士も驚愕無代密造し物は試みの貴竹照會せよ詳
はハガキで申込られ圖入說明書無料

大分県臼杵郡城下之郷一 電話神田七三番五 東京眞空療法研究所
石川島町四丁目

日本郵政返信に買物多かりしもの前には贈戻
日曜と月曜に向ひて頭車き成りなすしが中
限は十三時より〇八鐘と押し在外郵便を待つ居
れば十二時

大分県臼杵郡城下之郷一 電話神田七三番五 東京眞空療法研究所

町門
造釀店
店

○上海、基隆、打狗行大連出帆
 午前十時
 新前丸
 二月十六日
 郵船株式會社及朝鮮鐵道會社との船舶
 往來船客の便を以て開設す
 電注 往來船客が日本航路の時節無難
 印度洋航路に本出帆約一時間無難
 ○一月一等船客等より△印船客等より

仁川切符發賣所大阪商船會社支店
 京坂切符發賣所内國通運會社支店
 中國國境各港各埠客貨運送の便を以て開設す
 陸上運輸と海運とを連絡するものなり
 要項は別紙

一日の四月限

修寄付十一圓十五錢
 北ノ付十一圓十五錢

[illegible]